



# 学校だより ウルムス

令和2年8月31日  
横浜市立釜利谷南小学校

9月号

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

校長 田中 さくら

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

## 令和2年の特別な夏 景月から長月へ

明日から9月、夜が長くなるので「長月」と呼ばれるそうですが、残暑に悩まされそうです。立秋とは名ばかりで横浜市も高温注意報で毎日熱中症警戒アラートが出る状況が続いています。学校でも新型コロナウイルス感染症拡大防止とともに、熱中症防止対策を余儀なくされています。TV朝会では、熱中症予防（登下校はマスクを外してよい等）の話と、各教室での体幹を鍛える本校オリジナルの「姿勢体操」を健康委員を中心に行いました。委員長・副委員長の児童はテレビスタジオで、他の健康委員は1年生の教室に行き、見本を見せてくれました。密を避けながら、校庭は使えなくても少しずつ全校で体力向上のための運動を進めています。5年生を中心に縄跳びもがんばっています。今できることをみんなで楽しく、取り組みたいです。



### ☆閉庁期間とは言え☆

- ① 関口副校長先生は、お休みの日はライフセーバーという活動をしています。閉庁期間中も毎日神奈川県内の閉鎖されている海水浴場で、パトロールをしてくださいました。地元のタウンニュースに掲載された記事を紹介しします。この夏、三浦海岸に行かれた方はいますか？

#### コロナ禍の海、夏本番

安全順守を呼びかけ

新型コロナウイルス感染症対策のため、今夏は開設しない市内5つの海水浴場。しかし、関東では平年より11日遅い梅雨明けを迎えた今月1日、真夏の日差しが照りつける三浦海岸に、海水浴を楽しむ小さな子どもを連れた家族の姿が多く見られた。同海岸入口には、県が遊泳自粛や感染症対策などを促す看板を設置、そのほか、接触事故未然防止のため、ブイと柵を立て、水上バイクやSUP・ウインドサーフィンの乗り入れ、ビーチ・マリンスポーツができるエリアとのすみ分けを行い、来場者の安全を確保する。また、神奈川県と公益財団法人日本ライフセービング協会による安全・安心な海岸づくりのための包括協定に基づき、三浦海岸・大浦・荒井浜に各3人、横堀は2人、和田には5人のライフセーバーを万に備えて配置（三浦海岸は8月末/その他は8月16日（日）まで）。パトロールを行いながら、ルール順守や注意を呼びかけている。三浦海岸の責任者を務める関口義和さんによると、7月は長雨の影響で海水浴客はほとんどおらず、8月も例年に比べて人出は大幅に少ないが、県・市が遊泳自粛を求めるなかでも海水浴を目的に訪れる人は後を絶たない。関口さんは、「コロナ対策や熱中症予防など、今年の夏にあった安全対策をしてほしい」と話していた。



今月1日の三浦海岸の様子

- ② 夏休みの間に児童の育てた野菜が実りました！キッズクラブの茶谷主任がこぼれ落ちてしまうので、もったいないからと、スタッフの相澤先生と一緒に、2年生のミニトマトを収穫して冷蔵庫で保管してください。学校再開初日に大きなタッパーいっぱいミニトマトを届けてくださいました。その数は、なんと約700個です！2年生が収穫を喜び、袋に入れて持ち帰りました。他にも3・4組さんの育てているナスやピーマンなどの夏野菜も大きく育ち、収穫することができました。

### ★お知らせ★

先月末には、猛暑の中、保護者の皆様に個人面談にご来校いただき、ありがとうございました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策で密を避けるため、授業参観も懇談会もできないまま、アクリル板のパーテーションを使用しての担任との個人面談となりましたが、学校休業中のお子さんのご家庭での様子や健康面や学習面の不安や心配などを忌憚なくお話しいただき、今後の学校の対応にとっても参考になる有意義な時間となりました。

次回の個人面談ですが、12月14日～18日を予定しています。お子さんの学校再開からの学習状況・評価について具体的にお伝えし、成績表をお渡しします。今年度は学校休業や分散短縮授業、学習活動の制約等による学習時間上の関係により、前期終了時に「あゆみ」をお渡しすることが難しく、学年度末の3月に1年間分の内容で「あゆみ」を作成してお渡しします。ご理解とご了承をよろしくお願いいたします。